



# きよさとっ子

## 全校稲文字活動は「清里の宝」

校長 渡邊 正博

5月14日。五月晴れに山おろしの涼風が吹き抜ける絶好の日和のもとで、全校「稲文字活動」の田植えが行われました。

この稲文字活動の取組は、2012年(平成24年)から続く、清里小学校の伝統活動です。学校田に文字の形に苗を植え、稲が成長するにつれて田んぼに文字が浮かび上がってくるというものです。



昨年度の稲文字は「信」

この取組の中心を担うのは、例年、総合的な学習の時間で米作り・食育を学習する5年生です。清里地域の関係者の皆様の協力をいただきながら、「どんな字にするか」「どうやって全校の子どもたちに呼びかけるか」などを考え、全校の子どもたちの活動をリードしていきます。

今年度の5年生が決めた文字は「進」という字です。

**「今の清里小学校、清里地区を盛り上げて『進化』させたい」**

**「自分たちもたくさん学び、より一層仲良くなって『進化』していきたい」**

そんな願いが込められています。私も、清里小学校歴代のみなさんが紡いできた学校の歴史をさらに一歩「進」めていくという気持ちのこもった素晴らしい字だなあと感じています。

14日の田植えでは、縦割り班に分かれて、5年生がリーダーになり、植える場所を指示すると、班の子どもたちが泥んこになりながら楽しそうに苗を植えていきました。小さい子のフォローや5年生のサポートは6年生がさりげなく務めるなど、終始にぎやかに、楽しんで活動することができました。

関係者の皆様の他にも、大勢の保護者、地域の皆様から手伝いや応援をいただきました。子どもたちと学校職員と地域の大人が田んぼの内外で笑顔いっぱい活動している風景は、これまで脈々と紡がれてきた「清里地区の宝」そのものだと感じました。

今年度の稲文字活動は始まったばかりです。清里小学校の教育活動も稲文字に負けぬよう、日々、一歩一歩「進」んでいきます。ご支援よろしく願いいたします。



4月 オリエンテーション



田植えの様子



きよりん  
(5年生考案)



## 4月、5月のトピック



### 4月19日 春の奉仕作業

大勢の保護者の皆さんから畑の耕運、グラウンド整備、安全ネットの取付けなど作業いただき、外回りの安心・安全な環境が整いました。ご協力ありがとうございました。



### 4月23日 1年生を迎える会

6年生が企画運営し、縦割り班での自己紹介、ペンダントのプレゼント、写真撮影、クイズなど、みんなで和気あいあいと楽しみました。笑顔あふれた素敵なひと時でした。



### 4月23日 学習参観

入学、進級した子どもたちが張り切って学ぶ様子を見ていただいたり、学習に参加していただいたりしました。総会、学年懇談会では、今年度の取組を確認できました。



### 4月24日 交通安全教室

駐在官、安全指導員、ボランティアの皆さんの指導の下、1・2年生は安全な歩行、3・4年生は正しい自転車の乗り方を繰り返し練習し、命の大切さを学んでいました。



### 5月9日 野菜の苗植え

2年生とサポート学級の子どもたちが、しみず屋で購入した野菜の苗を植えました。「心を込めてお世話するぞ」「早く大きくなあれ」これから観察や世話が始まります。



### 5月13日 トークタイム

子どもたちが自然に話し合い、コミュニケーション能力を育む活動として、ペアトークを始めました。笑顔でうなずきながら聞いてくれると話が弾むことを実感しました。



## 5月13日 清里中学校区学校運営協議会を開催しました

委員の皆さんから熟議いただき、ふるさと清里の人・もの・ことなどの教育資源を有効に活用し、学校、地域、家庭が一体となって、ふるさとを愛する子どもたちの育成を行うことを確認することができました。地域の皆さんのお力を借りてダイナミックな活動を構想します。今年度もご協力をよろしくお願いします。



## 子育ての悩みを相談しませんか ～相談室へどうぞ～

水曜日 13:00～16:00 は、隔週で上越市学校訪問カウンセラーの乾先生が来校し、児童、保護者へのカウンセリングや相談を行います。また、2か月に一度、新潟県学校訪問カウンセラーの内藤先生が来校します。悩んでいることを抱え込まずに相談することで、解決への糸口が見えてきます。秘密は固く守られますので、安心しておいください。ご希望の方は、担当の山岸養護教諭または教頭、学級担任に連絡（学校 528-4634）してください。



HP  
随時更新中